



# 求ム！ Web開発新時代の筆者

～技術者なら、執筆活動でアウトプットするのがベスト～

We want you for **Build INSIDER!** — 筆者募集

Build Insiderに寄稿して、一緒に日本のWeb開発を盛り上げていきませんか？  
執筆経験は不問。20代のあなた、歓迎します。ぜひチャレンジしてみてください！

**【執筆活動をお勧めする理由】** Webメディアや、雑誌、ブログなどに執筆すると、何がよいのか？

## ● 仕事や趣味で使った（もしくは知った）技術や情報 —— あなたは確実に自分のスキルにできていますか？

技術をきちんと自分のものにするには、インプットだけでなく、アウトプットも同時に行うことが最も効果的です。実際に何らかの形で執筆をしようとするれば、その対象の技術情報を一度、自分の中で整理せざるを得ません。そのため、意図せずとも、技術の体系化が行えたり、執筆しなければ気づかなかったことに気づいたりできます。

今やアウトプット方法は多種多様です。例えば雑誌やWebメディアへの寄稿だけが執筆活動ではありません。ブログのような個人メディアから、企業が保有する自社メディア、さらにGitHub/Qiitaなどの技術情報共有サービスなど、さまざまなアウトプット方法を選択できます。これらのアウトプット先を目的によって使い分けるとよいでしょう。

**【Build Insiderに寄稿する理由】** ブログではなく、なぜ、わざわざBuild Insiderに寄稿するのか？

## ● Build Insiderに寄稿すると、何がよいのか？

執筆の際に、数あるアウトプット先からBuild Insiderを選んでいただければ、もちろんわたしたちはとてもうれしいです。しかし、あなたが一番好きなメディアに寄稿するようにしてください。その方が、モチベーションが高まるはず。わたしたちはそのようなアウトプット先になれるように、これから頑張っていきたいと思っています。

一般論として、雑誌やメディアは幅広い層の読者を持っています。そのため、広範な読者にリーチできることが多いです。特に、TwitterやFacebookを常用していない層には、メディアの方がリーチしやすいケースが多いでしょう。

さらにブログと比較した場合、確実に原稿料が支払われるメリットがあります（Build Insiderの原稿料は、裏面に記載）。

Build Insiderにおいて一番重要な点が、第三者である編集者によって、次のような作業をしていることです。

- ・情報の正確性を検証する「**技術Proof（査読）**」（最初の読者として、記事内容を可能な限り実際に試します）
- ・技術解説文書として、読者に間違えなく正確に伝わる文章に修正・追記する「**編集作業**」
- ・日本語としての間違いを正す「**校正作業**」

このほか、サイト全体での用語統一も行っています。基本的には、下記の用語集に準拠しています。

- ・共同通信社の『記者ハンドブック 新聞用字用語集 第12版』 <http://www.kyodo.co.jp/kkservice/HB/>

**【Build Insiderの記事の特徴】** どんな記事を書けばよいのか？

<http://www.buildinsider.net>

## ● 「次世代につながるWeb技術」を中心に、それと関連する各要素技術（例えばDBなど）についても取り扱っています。

サイトの趣旨としては、

「現場で役立つプラクティカルな技術情報、および開発者の知的好奇心をくすぐるハイレベルな技術情報を発信する」ことを掲げており、現場で働きながらも最先端技術を追いかけている開発者の方々に執筆をお願いしています。これだけを見ると「自分には書けないかも」と思われてしまうかもしれませんが、心配する必要はありません。まずは、最近使ってみた最新技術の1機能だけをネタにした記事を、ブログ感覚で書いてみるだけでもOKです。

## ● 忙しい開発者でも、比較的、書きやすい分量を設定しています。

@IT Insider.NET（<http://www.atmarkit.co.jp/fdotnet/>）の場合、1本の記事は7500文字に設定しています。これは、雑誌記事で4ページ、Wordで20ページ程度になります。Build Insiderでは、この1/3の2500文字が基本です。

!!!裏面に続きます!!! …… 原稿料、原稿フォーマット、寄稿方法など

# このページは、筆者募集の裏面です。表面もご一読ください



【原稿料】 文字数で計算しています。

## ● 原稿料は、ページ数×ページ単価で算出しています。

紙の雑誌では図版を除く1ページの文字数は2100字程度。Build Insiderではこの「2100字」を1ページと見立てます。例えば原稿が7500文字だとすると、ページ数は3.6ページになります（小数点第2位以下を四捨五入）。ページ単価は、初稿の段階で、編集の手間を考慮して1万円前後で決定しています（品質が高まるにつれ、上げます）。例えばページ数「3.6」×ページ単価「1万円」なら「3.6万円」です（これに消費税を加算し、源泉徴収を減算します）。※原稿は7500文字以内である必要があります。それを超過している分の文字数は、原稿料対象外です。

## ● 情報発信する技術者を原稿料の面で優遇します。

Build Insiderでは、微力ながら、日本の技術情報の充実をサポートしていきたいと考えています。本当に気持ち程度ですが、下記の条件に当てはまる方には「1900字」を1ページとして原稿料を算出します（1割増し）。

- ・コミュニティ・メンバーであること、もしくは、現在、Microsoft MVPなどを受賞していること
- ・技術ブログ保有（過去半年、平均で毎月1本以上公開）、雑誌&Web媒体への寄稿（過去半年で1本以上公開）

【原稿フォーマット】 書きやすいフォーマットを追求しています。

## ● 受け入れ可能な原稿フォーマット（いずれもテキストベース）は、下記の2種類です。詳細：→ <http://bit.ly/biwrite>

- ・ **InsidersCMS Manuscript Markup (独自フォーマット)** <左側>：編集や校正に適したフォーマット
- ・ **Markdown (Build Insider用にカスタマイズしています)** <右側>：GitHubなどで開発者が慣れたフォーマット

```
連載名
記事タイトル

所属組織1 筆者氏名1 名前1(◆筆者のサイトへリンク◇http://www.wings.msn.to/◆)
20xx/xx/xx
#####

■章タイトル／大見出し
●節タイトル／中見出し
○段タイトル／小見出し

段落冒頭の字下げは、手で全角スペースを入れてください。
改行は、そのまま改行になります。
段落にするには、空白行(=何の文字もない空行、もしくは1つ以上の半角スペースやタブのみ
が含まれる行)を入れます。

テキスト装飾としては、「△重要(太字になる)△」と「★強調[強調(italic体になる)]★(イタリック
体を持たないフォントもあるので非推奨)」と「◎インライン・コード◎」に対応しています。

★文字を赤く★したり、☆蛍光ペン・マーカーで黄色の背景を指定☆したり、キーボード・キー
(後述)の例えば[Enter]キーを明示したり、★ルビ[留美:るび]★を振ったりできます。

・通常の△箇条書き△
・通常の箇条書き
・通常の箇条書き

□-----
★画像:タイトル指定[/path/to/img_small.png]★
□□-----
図1.1 キャプション(画像のタイトル)
2行目以降は画像の説明になる(省略可能)。なお、説明領域内で空白行を入れると段落として
処理される。
①項目説明1(ここから下の箇条書き領域も省略可能)。②のような丸数字も書ける。
②項目説明2。
③項目説明3。→<A>へ。
□□□-----
```

```
連載名
記事タイトル

所属組織1 筆者氏名1 名前1(筆者のサイトへリンク)(http://www.wings.msn.to/)
20xx/xx/xx
#####

# 章タイトル／大見出し
## 節タイトル／中見出し
### 段タイトル／小見出し

段落冒頭の字下げは、手で全角スペースを入れてください。
改行は、そのまま改行になります。※なお、通常のMarkdownで改行するには行末に半角ス
ペースを2つ入れる必要がありますが、原稿用のMarkdown文書に入れても同じように動作しま
す:→
段落にするには、空白行(=何の文字もない空行、もしくは1つ以上の半角スペースやタブのみ
が含まれる行)を入れます。

テキスト装飾としては、「**重要(太字になる)**」と「_強調(italic体になる)_ (イタリック体を持た
ないフォントもあるので非推奨)」と「`インライン・コード`」に対応しています。

<span class="red">文字を赤く</span>したり、<span class="marker">蛍光ペン・マーカーで黄色
の背景を指定</span>したり、キーボード・キー(後述)の例えば<code>Enter</code>キーを明示し
たり、<span class="ruby">留美(るび)</span>を振ったりできます。

- 通常の**箇条書き**
- 通常の箇条書き
- 通常の箇条書き

<div class="image-block">
[タイトル指定]/[path/to/img_small.png]
#### 図1.1 キャプション(画像のタイトル)
2行目以降は画像の説明になる(省略可能)。なお、説明領域内で空白行を入れると段落として
処理される。
(c1)項目説明1(ここから下の箇条書き領域も省略可能)。(c2)のような丸数字も書ける。
(c2)項目説明2。
(c3)項目説明3。→(s1)へ。
</div>
```

※なお、Markdown原稿は編集・校正時に InsidersCMS Manuscript Markupフォーマット に変換します。

【記事執筆に関するご相談に乗ります】 下記のメール・アドレス宛にまずはご一報ください。

—— 執筆希望者は、まず記事タイトルを送ってください： [writer@d-advantage.jp](mailto:writer@d-advantage.jp) ——